

2005年度未踏ソフトウェア創造事業

3D ファクスの開発

開発者:川崎 洋 共同開発者:古川 亮

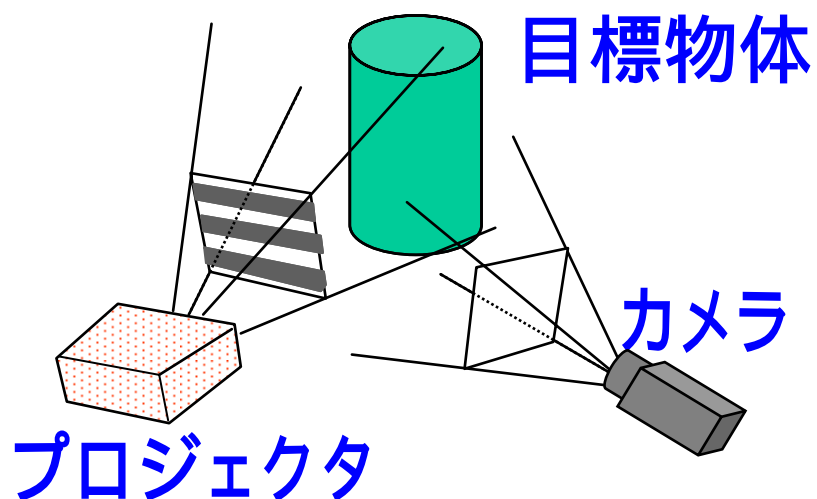
- **背景**
 - 映画・ゲームなどにおける3Dコンテンツの需要増
 - 3Dデータ作成の困難さによる供給不足
- **目的**
 - 簡単に扱える3Dスキャナの開発
 - FAXのように気軽に送付し閲覧できる機能の開発
- **開発内容**
 - 市販のカメラとプロジェクタのみを用いた3Dスキャナ
 - プラグインによるWeb上での3Dビューアー

2005年度未踏ソフトウェア創造事業

3D ファックスの開発

開発者:川崎 洋 共同開発者:古川 亮

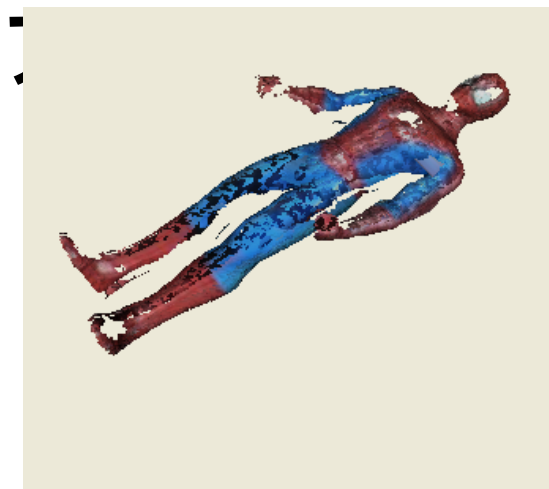
• 開発した3Dスキャナ



• 特徴

- ◇機材は市販のカメラとプロジェクタのみ
- ◇事前のキャリブレーションが不要

• 開発したWebビュー



総セクション数:10 総セクション数:10

バージョン:1.0.1.2

ライトオン/オフ

背景オン/オフ

背面描画オン/オフ

セクション全表示オン/オフ

前セクション

次セクション

デフォルトの位置に戻す

<http://www.mm.ics.saitama-u.ac.jp/~kawasaki/3dfax/>